

第 69 回高エネルギー加速器研究機構 教育研究評議会議事要旨

日 時 令和 4 年 3 月 16 日 (水) 13 時 30 分 ~ 15 時 25 分

場 所 高エネルギー加速器研究機構 管理棟 大会議室 (リモート (Zoom) 併用)

出席者 山内議長、足立評議員、内丸評議員、岡田評議員、幅評議員、高橋評議員、青木評議員、
雨宮評議員、大井川評議員、梶田評議員、加藤評議員、河村評議員、久世評議員、
小杉評議員、小関評議員、小林評議員、齊藤評議員、菅原評議員、飛山評議員、
波戸評議員、花垣評議員、福村評議員、真鍋評議員

陪席者 住吉監事、辻監事、藤澤総務部長、阿部財務部長、五味田研究協力部長、西施設部長、幸田
参事役・総務課長、櫻井人事労務課長、横山主計課長、坪研究協力課長、日野国際企画課長、
佐藤施設企画課長、柴原東海管理課長、根本決算室長、柴沼監査室長

配付資料

1. 第 67 回教育研究評議会議事要録
2. 第 68 回教育研究評議会議事要録
3. 教員の採用及び昇任のための選考基準等の一部改正について
4. 「J-PARC センター長選考規程」の改正について
5. 第 4 期中期目標・中期計画について
6. 人事異動
7. 客員研究員の選考結果について
8. 機構における人材育成について (ポスドク受入) (各年度 5 月 1 日時点)
9. 令和 4 年度政府予算案の概要
10. 高エネルギー加速器研究機構における教育体制等について

別途配信資料

- ・名誉教授の選考について

議 事

1. 前回及び前々回の議事要録について

資料 1 及び 2 の議事要録 (案) については、原案どおり了承された。

2. 審議事項

(1) 名誉教授の選考について

山内議長から、別途配信資料に基づき名誉教授の選考手順等について説明があった後、各研究所、研究施設の運営会議での選考結果について、それぞれの運営会議の議長である花垣評議員（素粒子原子核研究所運営会議）、雨宮評議員（物質構造科学研究所運営会議）及び飛山評議員（加速器・共通基盤研究施設運営会議）から説明があり、議論及び投票による選考が行われた。

(2) 教員の採用及び昇任のための選考基準等の一部改正について

幅評議員から、資料3に基づき説明があり、資料のとおり了承された。

<主な意見・質疑>

・今回の改正によって、機構内のポストクの定員は増えるのか。

→通常の枠とは別枠なので、純増である。

・年俸基準額として定められている300万円に加えて、参考資料「総研大特別研究員（分野型）の制度概要」に記載されている給付金額が支給されるわけではないということか。

→然り。総研大特別研究員（分野型）制度の対象期間は3年間で、今回新たに設ける特別博士研究員制度は、その後の2年間に年俸制のポストクとして採用するというもの。

(3) J-PARCセンター長選考規程の改正について

幅評議員から、資料4に基づき説明があり、資料のとおり了承された。

<主な意見・質疑>

・一旦センター長を辞め、一定期間を経て再任できるようになったということか。

→今回の改正は、そのような場合を想定していない。あくまで任期が6年を超える（再任回数2回の）可能性を完全には排除しないという趣旨のもの。

→非常に重要な指摘であるので、現センター長の任期の間に、J-PARCセンター運営会議等で議論して、改善を要する点があれば再度改正することとしたい。

3. 報告事項

(1) 第4期中期目標・中期計画について

足立評議員から、資料5に基づき報告があった。

(2) 人事異動

山内議長から、資料6に基づき報告があった。

(3) 客員研究員の選考結果について

山内議長から、資料7に基づき報告があった。

(4) 機構における人材育成について（ポストク受入）（各年度5月1日時点）

岡田評議員から、資料8に基づき報告があった。

(5) 令和4年度政府予算案の概要

内丸評議員から、資料9に基づき報告があった。

(6) 高エネルギー加速器研究機構における教育体制等について

岡田評議員から、資料 10 に基づき報告があった。

(7) その他

山内議長から、一般社団法人大学共同利用研究教育アライアンスについて、3月15日に設立総会が開催されたこと、また、今後アライアンスを通じて4機構と総研大が協力していく旨報告があった。

4. 研究活動報告

(1) 齊藤評議員（素粒子原子核研究所長）から、素粒子原子核研究所の研究活動状況について報告があった。

(2) 小杉評議員（物質構造科学研究所長）から、物質構造科学研究所の研究活動状況について報告があった。

(3) 小関評議員（加速器研究施設長）から、加速器研究施設の研究活動状況について報告があった。

<主な意見・質疑>

・J-PARC メインリングの増強計画及び MLF の稼働については、JAEA と共に電気代の最適化を図る必要がある。

→JAEA に相談しながら進める。

(4) 波戸評議員（共通基盤研究施設長）から、共通基盤研究施設の研究活動状況について報告があった。

<主な意見・質疑>

・ヘリウム代高騰の現状について、教えていただきたい。

→下がっているということはない。なお、昨年購入のための予算を措置してもらったが、供給が少なく購入することができなかった。

5. その他

山内議長より、今年度末で教育研究評議会評議員を退任される梶田評議員（東京大学宇宙線研究所長）に対し、謝辞があった。

山内議長から、閉会の挨拶があった。また、次回の評議会は、改めて事務局より連絡することとした。

以上